



第3期香南市産業振興計画

令和7年3月31日策定

令和8年4月1日更新

香南市





目次

- 香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略の今後の将来像と香南市産業振興計画の位置づけ … 1ページ
- 香南市産業振興計画について … 2ページ
- 香南市産業振興計画のこれまでの総括 … 3ページ
- 第3期 香南市産業振興計画の策定に向けて(これまでの取り組みから見えた課題と今後の方向性) … 4ページ
- 第3期 香南市産業振興計画の取り組み … 5ページ
- 第3期 香南市産業振興計画の取り組みを検証するための数値目標 … 6ページ
- 第3期 香南市産業振興計画 体制図 … 7ページ
- **香南市産業振興計画 分野別部会の取り組みについて(令和8年度版) (令和8年度更新) … 8ページ**
- SDGsの推進 … 16ページ
- 参考資料(第3期計画策定時の根拠数値) … 17ページ

■ 本市の目指すべき姿

全国的に進展する人口減少と少子高齢化に歯止めをかけるため、国は平成26年に「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定したことに伴い、本市も平成27年度に「香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略(以下、「総合戦略」という。)」を策定し、人口減少を抑制し、将来にわたって活力のある地域社会を維持するために、「香南市産業振興計画」等と連携し、これまで約10年間、様々な取り組みを進めてきました。

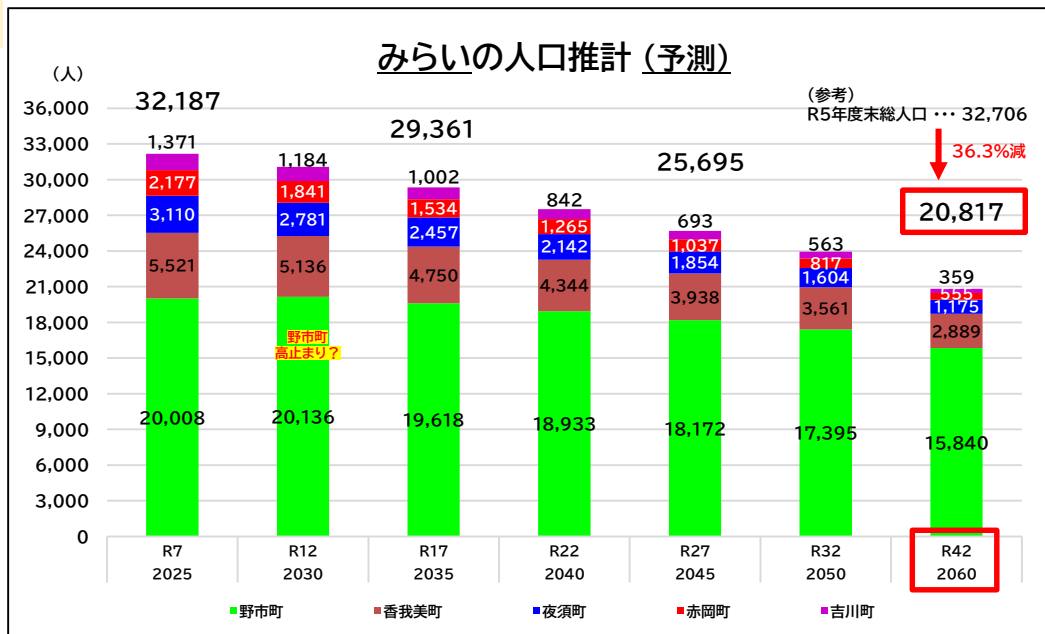
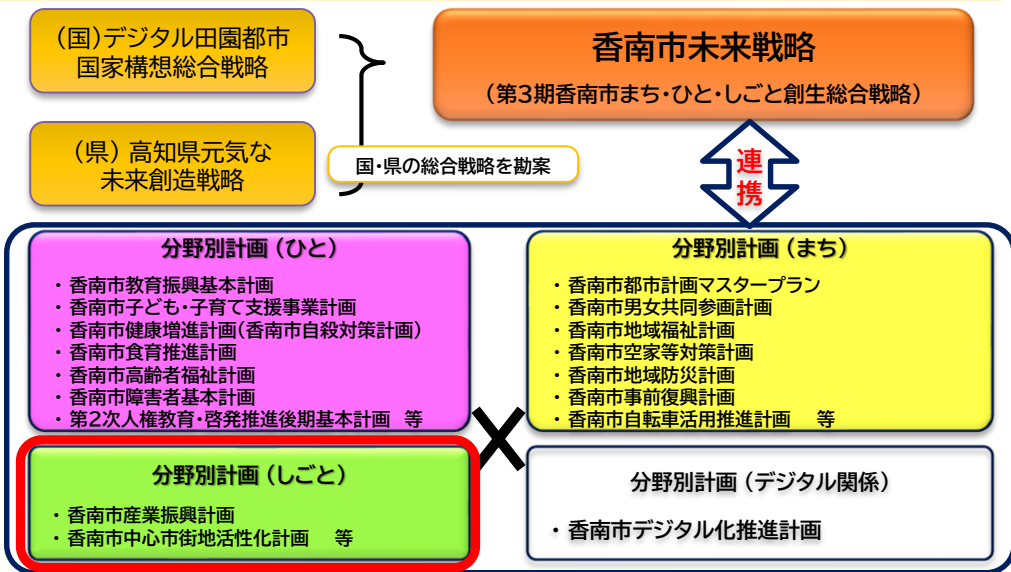
第3期総合戦略においても、人口減少抑制のための施策は継続して進めていきますが、今後、楽しさが増すことが見込まれる財政状況や人的資源の確保にも限りがあること等を考えると、これからの香南市にとって真に必要な施策は何か、重きを置くべき事業は何かについて、その方向性を明らかにすることが必要になります。

本市の令和42年(2060年)の総人口の推計は、約20,800人(右記参照)で、令和5年度末の人口から、3割以上が減少すると見込まれていることを鑑みると、人口が大きく減少する中であっても、誰もが、安心して暮らし、働き、子どもを育てることができるまちこそが目指すべき姿であると考えます。

そのためには、少子高齢化を抑制するための取り組みを本市の強みや特性を生かして進めることで、人口構造を少しでも若返らせるよう努めるとともに、人口減少が避けられないという前提に立った行財政運営を行い、将来にわたって持続可能なまちづくりを実現するための取り組み、つまり、人口減少に備えるための取り組みも着実に進めることが必須となります。

以上のことから、これからも住み続けてもらえるまちづくりや進学や就職等で一旦は市外・県外に出たとしても「やっぱり香南市がえい」と帰って来てくれるまちづくりにつなげていけるよう、第3期 香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略にあたる「香南市未来戦略(通称:未来戦略)」を策定します。

■ 各計画との連携



出典) R5年度末の住民基本台帳から推計された当市の人口推計より

未来戦略の3つの基本目標

「やっぱり香南市がえい」と思えるまちづくりの推進

こどもまんなか香南市の実現

魅力ある産業の活性化と新たなチャレンジへの支援を推進

産業振興計画により推進!

香南市産業振興計画（第1期：平成27年度～令和元年度 第2期：令和2年度～令和6年度）

香南市では、産業間・企業間・産業団体・市民・行政が連携し、農業・林業・水産業・商工業・観光・住宅の6つの分野別部会を構成し、行政が主導で進める『分野別産業成長戦略』と市民や地域・団体・企業等が主体となり進める『地域活性化策』による取り組みを推し進めることで、「地域住民が元気に働ける、バランスのとれた持続可能な産業構造の構築」に加え、「学びの段階から事業化までの多様なサポートにより、実践者のチャレンジを応援する体制」を築き、『地域住民が元気にいつまでも働くことのできる香南市』・『次代を担う若者が、地域で誇りと希望を持ち、産業の新たな担い手となって活力が保たれる香南市』の実現を目指すべく、「香南市産業振興計画」を策定しました。
※第2期より商工業分野が商業と工業に分かれ、各々で数値目標を設定。令和4年度より住宅分野が削除となりました。

目指すべき
将来像

- ◇ 地域住民が元気にいつまでも働くことのできる香南市
- ◇ 次代を担う若者が、地域で誇りと希望を持ち、産業の新たな担い手となって活力が保たれる香南市

I 第1期香南市産業振興計画の成功イメージ

香南市の更なる活性化を進めるために、① 第一次産業をはじめとした「地産」を強化し、② 「自立」できる持続可能な産業を創造するとともに、③ 「外貨」獲得に向けた付加価値化に取り組むことで、『産業の拡大』を図ることが求められている。

産業の拡大

「地産」の強化

「自立」できる持続可能な産業を創造

「外貨」獲得に向けた付加価値化

II 第2期香南市産業振興計画の成功イメージ

より力強い「産業の拡大」を図るために、① 分野を超えた連携の強化、② 新たな付加価値化の創出、③ 担い手の確保、人材の育成策を推進することで、所得の向上につなげ、魅力ある産業化に向けた取り組みを進める。

産業の拡大

分野を超えた連携の強化

新たな付加価値化の創出

担い手の確保・人材育成策

推進体制

「産業成長戦略」

行政が主導で進める取組

具体化

「地域活性化策」

市民や地域、団体、企業等が主体となり進める取組

- ・ 民間事業者
- ・ 高知県農業協同組合
- ・ 香美森林組合
- ・ 高知県漁業協同組合
- ・ 香南市商工会
- ・ (一社)香南市観光協会
- ・ (一社)物部川IDMO協議会 等

香南市産業振興計画を着実に推進できる体制を築くため、香南市産業振興計画推進分野別部会を設置し、部会と事務局が連携し、計画の進捗状況の検証及び評価並びに修正及び追加に係る検討、施策の検討、情報収集、課題共有、解決に向けた協議を行います。

【事務局】
農林水産課【事務局】
商工観光課

戦略化

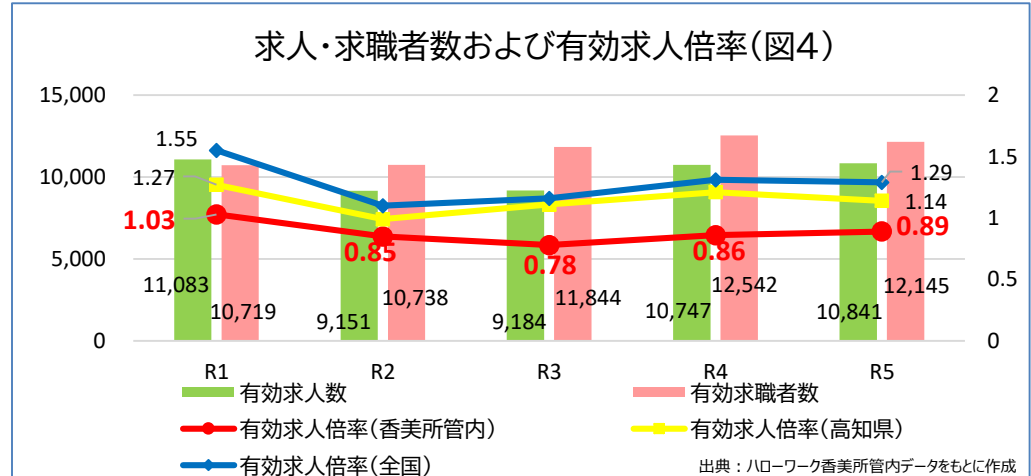
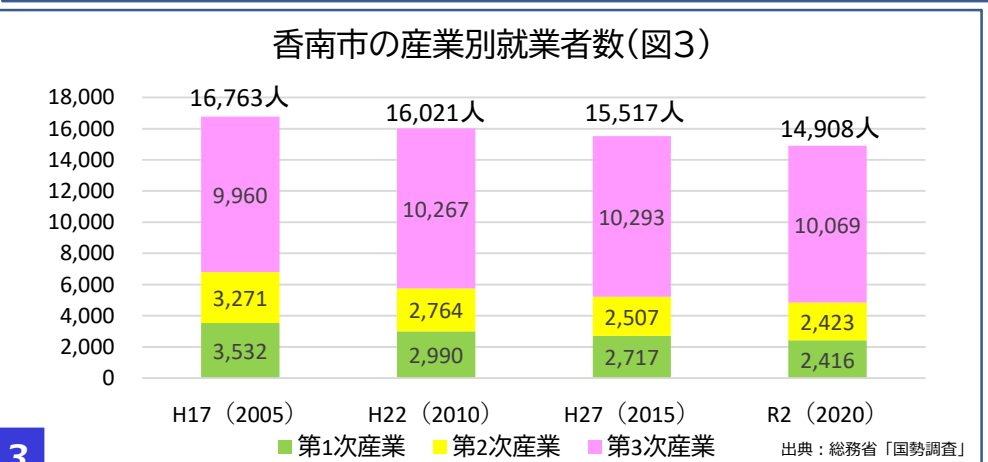
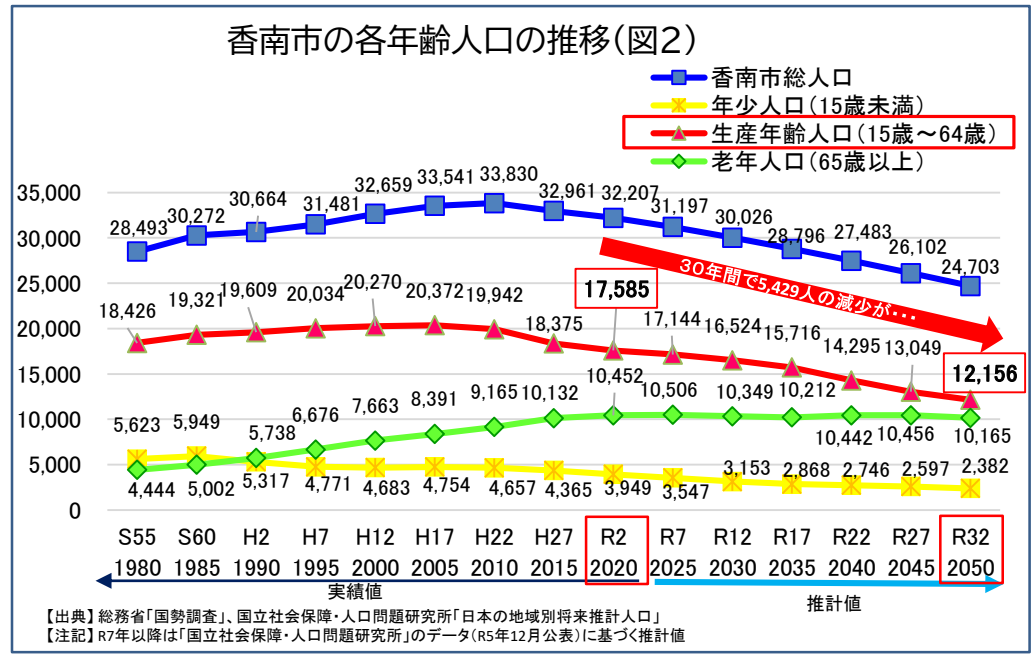
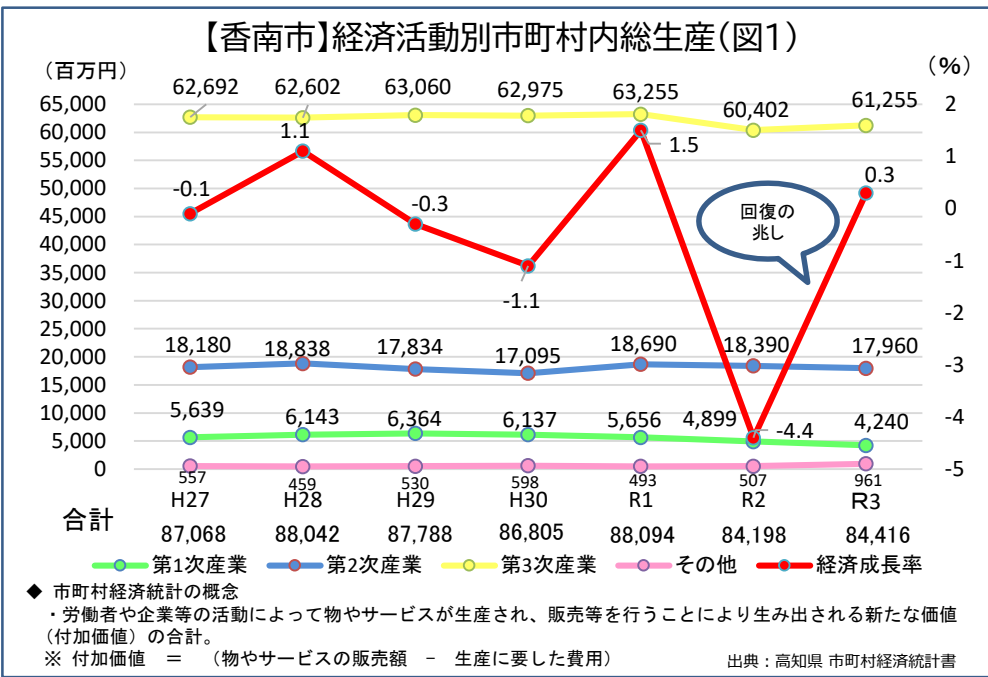
連携

高知県産業振興計画
「地域アクションプラン」

市の経済規模を表す指標である総生産額は、第2期計画がスタートした令和2年度から流行が拡大した新型コロナウイルス感染症の影響により大幅に落ち込み、第1期計画がスタートした平成27年度と令和3年度を比較すると△2,652百万円、△3.0%の減少となりました。しかしながら、令和2年度から令和3年度にかけては回復の兆しも見えており、経済活動は徐々に持ち直しの動きを見せています(図1)。

香南市の生産年齢人口(15歳以上65歳未満)は平成27年度の18,375人から令和2年度は17,585人(△790人)に減少、令和32年度には12,156人(△5,429人、△30.9%)まで減少すると推計されており、総人口に対する生産年齢人口の比率は令和2年度の54.6%から令和32年度には49.2%に減少する見込みです(図2)。

これに比例して産業別就業者数も第1次産業を筆頭に減少しており、担い手不足に歯止めがかからない状況となっています(図3)。一方で、管内の有効求人倍率は令和5年度で0.89と厳しい雇用情勢であり、各分野の数値目標の達成にも影響を与えていると考えられます(図4)。



これまでの取り組みから見えた課題



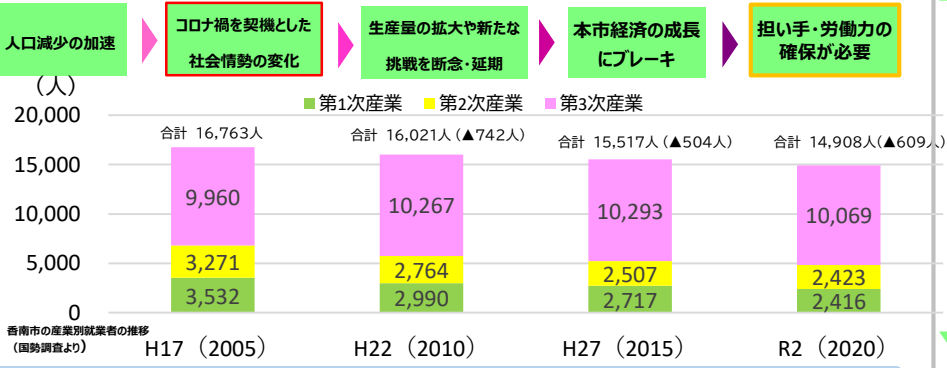
第2期香南市産業振興計画では、PDCAサイクルによる見直しや検証を行い、毎年度バージョンアップを図り、香南市が目指す「将来像」の実現に向け取り組みを進めてきました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症という予期せぬ事態により、市の経済活動は縮小。各種経済対策事業を行ってはきたものの、本計画では商業分野、工業分野の一部を除き数値目標の達成には至っておりません。各分野における取り組みの改善や目標設定の再検討が必要です。

課題① 目指す「将来像」の実現に向けた取り組みの再検討

分野	各分野の「数値目標」	第2期 目標値 (累計) ※1	第2期 実績値 (達成率) ※2
農業	新規就農者数 (人)	40人	36人 (90%)
林業	間伐面積 (ha)	180ha	130ha(72%)
水産業	沿岸漁業総生産額 (百万円)	1,170百万円	1,038百万円(89%)
商業	商業者数/新規事務系企業数	763者/8者	770者 (101%) /3者 (38%)
工業	製造品出荷額 (億円) / 新規雇用者数	1,560億円以上/48人	1,406億円(90%)/78人 (163%)
観光	観光施設入込客数 (万人)	448万人以上	390.9万人(87%)

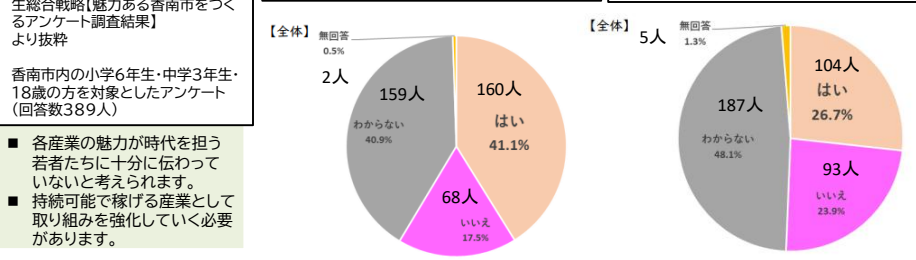
(現状及び課題) ※1・2：R2～R5の4年間
 ■ 第2期 香南市産業振興計画では、商業分野、工業分野の一部を除き目標値の達成には至りませんでした。(R2～R5の4年間を対象)
 ■ 急速に進む人口減少やコロナ禍を契機とした多様な働き方、デジタル化の進展、物価高騰など社会経済情勢も大きく変化しており、数値目標の見直しや課題解決に繋がる新たな取り組みが必要です。

課題② 高齢化や若者の流出、社会情勢の変化による生産力の更なる低下



課題③ 各産業を守り、次世代へつなげていく取り組みの強化

第2期 香南市まち・ひと・しごと創生総合戦略【魅力ある香南市をつくるアンケート調査結果】より抜粋



■ 各産業の魅力が時代を担う若者たちに十分に伝わっていないと考えられます。
 ■ 持続可能で稼げる産業として取り組みを強化していく必要があります。

目指す将来像の実現に向けた取り組みの方向性

第3期香南市産業振興計画の戦略体系

目指す将来像

◇ 次代を担う若者が、地域で誇りと希望を持ち、産業の新たな担い手となって活力が保たれる香南市

※第2期までは目指す将来像として『地域住民が元気にいつまでも働くことのできる香南市』も掲げていましたが、しごこの分野としては産業の担い手確保策に重きを置くことから、第3期から一本化します。

戦略1 生産性の向上や付加価値化を高める取り組みの推進

- デジタル化やグリーン化の取り組みを支援し、生産性の向上や付加価値を高める取り組みを推進します。
- 事業の新規・拡充等によりニーズに応じた取り組みを強化します。
- 既存の取り組みに加え、他分野同士の連携や情報の共有をさらに強化し、「共通の課題」に対する解決策の検討や同じ方向性の事業にスピード感をもって対応していきます。

戦略2 多様な担い手の確保・人材育成を支援

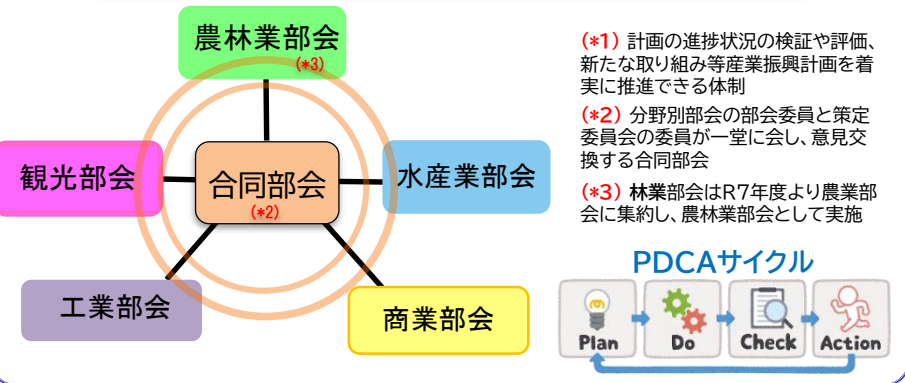
- 各分野の現状を把握し対策を講じるとともに、他分野と連携して「担い手・労働力の確保」に向けた取り組みを更に強化します。
- 「次代を担う若者(子どもたち)等」を対象とした事業に引き続き取り組み、将来の「市内産業の担い手」へとつなげていきます。
- 各産業における多様な人材の受入と定着を促進するため、暮らしやすく働きやすい環境づくりに努めます。

戦略3 各産業の魅力向上と持続可能な交流人口・関係人口の創出

- 各分野の所得向上に向けた取り組みを更に強化します。
- 各産業の魅力発信を強化し、交流人口や関係人口の拡大に努めます。



香南市産業振興計画推進分野別部会 (*1) の連携強化



(*1) 計画の進捗状況の検証や評価、新たな取り組み等産業振興計画を着実に推進できる体制
 (*2) 分野別部会の部会委員と策定委員会の委員が一堂に会し、意見交換する合同部会
 (*3) 林業部会はR7年度より農業部会に集約し、農林業部会として実施

▶ 今後もPDCAサイクルによる数値目標の到達状況の点検・検証等に引き続き取り組みとともに、他分野同士の連携や情報の共有をさらに強化し、スピードをもって取り組むことで、香南市に点在している様々な産業の取り組みを「線」で結び、各産業が一体となって『香南市の産業振興』につなげていきます。

戦略 1 生産性の向上や付加価値化を高める取り組みの推進

各分野の取り組み

- 【農林業】**
 - 園芸用ハウス整備事業
 - 園芸用ハウス等リノベーション事業
 - 農産物のブランド化の推進(みかん)
 - 農産物の販売力の推進(ニラ)
 - 中山間地域等直接支払事業
 - 多面的機能直接支払事業
 - 有害鳥獣被害対策実施事業
 - 間伐事業
- 【商業】**
 - デジタル技術活用促進事業費補助金
 - 地場産品販売促進事業
- 【工業】**
 - 先端設備等導入支援事業費補助金
- 【観光】**
 - ヤ・シィパークを核とする地域の活性化促進
 - 三宝山エリア活性化促進
 - 物部川エリア観光連携事業
 - サイクルツーリズムの推進
 - 交流人口拡大受入環境整備事業
- 【共通】** 産業振興計画推進事業費補助金



戦略 2 多様な担い手の確保・人材育成を支援

各分野の取り組み

- 【農林業】**
 - 新規就農者総合対策事業・農業後継者推進事業・地域計画の推進 等
- 【水産業】**
 - 自営漁業者育成事業・漁家子弟支援事業・雇用型漁業支援事業 等
- 【商業】**
 - 創業、事業承継支援・未来人材育成奨学金返還助成事業・各種セミナーの開催 等
- 【工業】**
 - ものづくり教育推進事業・合同企業説明会の実施 等
- 【観光】**
 - 観光客の受入研修、環境整備・サイクルツーリズムの推進 等



戦略 3 各産業の魅力向上と持続可能な交流人口・関係人口の創出

各分野の取り組み

- 【農林業】**
 - 園芸用ハウス整備事業・農産物のブランド化事業・学校給食米に特別栽培米を導入 等
- 【水産業】**
 - 沿岸漁業設備投資促進事業・市内水産物の販売額、魚価向上・学校給食への納入 等
- 【商業】**
 - 空き店舗等対策事業・地場産品販売促進事業・住宅リフォーム推進事業 等
- 【工業】**
 - ものづくり教育推進事業・中小企業者の生産性向上支援事業・商談会開催事業 等
- 【観光】**
 - 香南市観光の発信・ヤ・シィパークを核とする地域の活性化促進・三宝山エリア活性化促進・物部川エリア観光連携事業・観光客受入環境の強化・サイクルツーリズムの推進 等



第3期香南市産業振興計画の成功イメージ
 3つの戦略と紐づく各施策により、「産業の持続的・安定的な成長」を実現する

目指す将来像 ◇ 次代を担う若者が、地域で誇りと希望を持ち、産業の新たな担い手となって活力が保たれる香南市

計画全体を貫く目標

◇ 市の総生産額を上げる

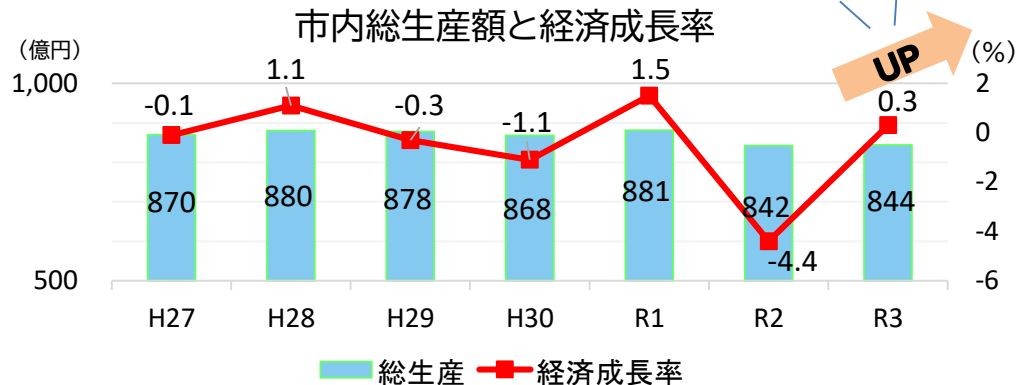
本計画を着実に実行していくための指標として、香南市の「総生産額」を毎年度増加させるという目標を設定します。

戦略

- ◇生産性の向上や付加価値化を高める取り組みの推進
- ◇多様な担い手の確保・人材育成を支援
- ◇各産業の魅力向上と持続可能な交流人口・関係人口の創出

計画期間

◇令和7年度から令和9年度までの3年間



◆市町村経済統計の概念
 ・労働者や企業等の活動によって物やサービスが生産され、販売等を行うことにより生み出される新たな価値(付加価値)の合計(名目値)。
 名目値とは、実際に市場で取引されている価格に基づいて推計した値。
 ※付加価値(総生産) = 生産された物やサービスの販売額 - 生産に要した費用

出典:高知県 市町村経済統計書

各分野の戦略の柱

分業を代表する目標
 数値目標
 3年後 (R9年度末)

直近値

第2期産業振興計画
 開始時目標(R2)

農林業分野	水産業分野	商業分野	工業分野	観光分野
<ul style="list-style-type: none"> ◆担い手の確保 ◆経営改善・農地維持 ◆森林環境の保全 	<ul style="list-style-type: none"> ◆地産の強化 ◆流通・販売の強化 ◆担い手の確保 	<ul style="list-style-type: none"> ◆新規創業の支援 ◆担い手の確保・育成 ◆商業支援 	<ul style="list-style-type: none"> ◆企業の雇用支援 ◆既存企業の育成支援 	<ul style="list-style-type: none"> ◆魅力ある情報の発信 ◆広域連携の促進 ◆受入環境の強化
<p>新規就農者数 (※1)</p> <p>30人 (累計)</p> <p>36人 (R2~R5年度実績※4年間)</p> <p>10人/年</p>	<p>沿岸漁業総生産額 (※2)</p> <p>855百万円(累計)</p> <p>1,038百万円 (R2~R5年度実績※4年間)</p> <p>285百万円/年</p>	<p>商業者数 (※3)</p> <p>758事業所</p> <p>770事業所 (R5年度末実績)</p> <p>813事業所</p>	<p>製造品出荷額 (※4)</p> <p>1,221億円 (累計)</p> <p>1,406億円 (R2~R5年度実績※4年間)</p> <p>500億円/年</p> <p>新規雇用者数 (※5)</p> <p>38人(累計)</p> <p>78人 (R2~R5年度実績※4年間)</p> <p>—</p>	<p>観光施設入込客数 (※6)</p> <p>330万人(累計)</p> <p>390.9万人 (R2~R5年度実績※4年間)</p> <p>107万人 / 年</p>

※1 高知県中央東農業振興センターが毎年公表する新規就農者数(前年度実績)
 ※2 高知県漁協(手結・赤岡・吉川)及び漁協水揚げデータに反映されない法人経営体の生産額(平成29年度から令和5年度の最大値・最小値を除く平均を算出し、伸び率10%(高知県漁協の活力再生プラン10%以上を引用)を考慮し算出)
 ※3 香南市商工会が毎年高知県へ報告している日本標準産業分類(大分類)のF~O・Q・Rに分類される事業所数
 ※4 経済構造実態調査(調査年は前年度の製造品出荷額)

※5 市内立地企業に新たに雇用された市在住者の人数
 ※6 観光庁の「観光客入込客統計に関する共通基準」に該当する下記対象施設の入込客数。(暦年 1-12月の合計) 対象施設(11施設)
 ①県立のいち動物公園 ②月見山こどもの森 ③ヤ・シィパーク ④絵金蔵 ⑤天然色市場 ⑥やすらぎ ⑦あぐりのさと ⑧黒潮温泉 ⑨創造広場「アクトランド」 ⑩土佐カントリークラブ ⑪四国自動車博物館

計画の策定やPDCAサイクル
による点検・検証を実施

香南市産業振興計画 策定委員会

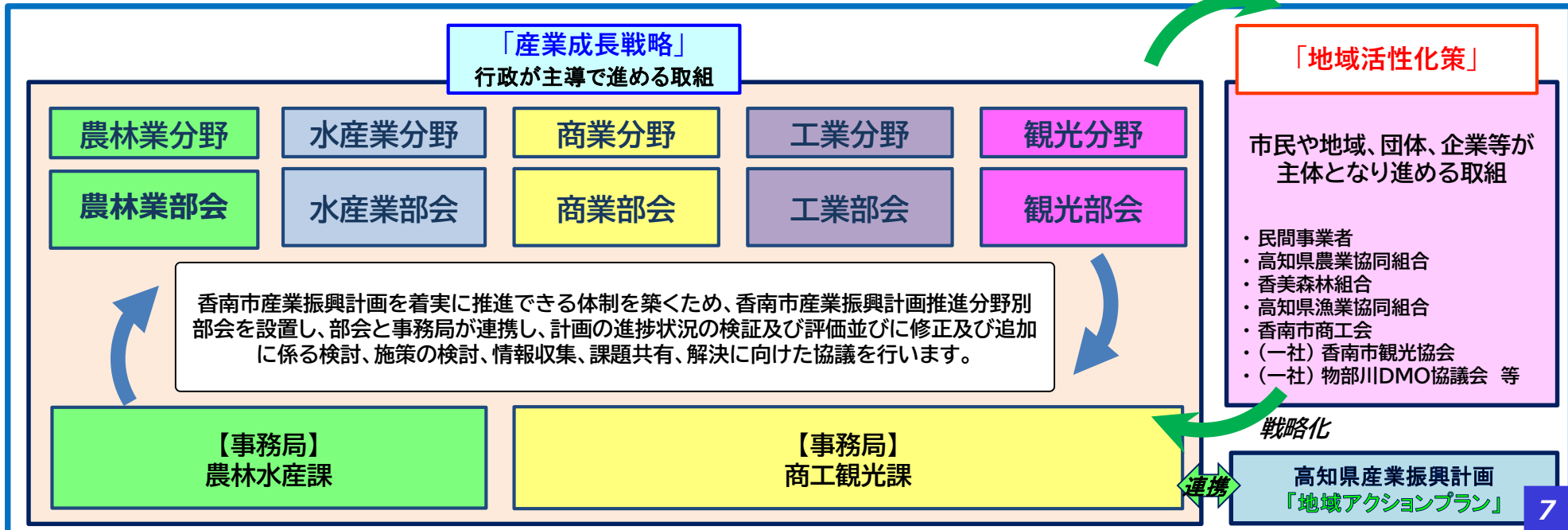
【構成】産業及び経済団体の関係者、住民の代表者、香南市農業委員会の代表者、学識経験者、関係行政機関の職員



策定委員会の所掌事務をサポート

香南市産業振興計画 幹事会

【構成】市長・副市長・農林水産課・商工観光課・企画財政課・情報政策課・県 地域支援企画員(総括)等



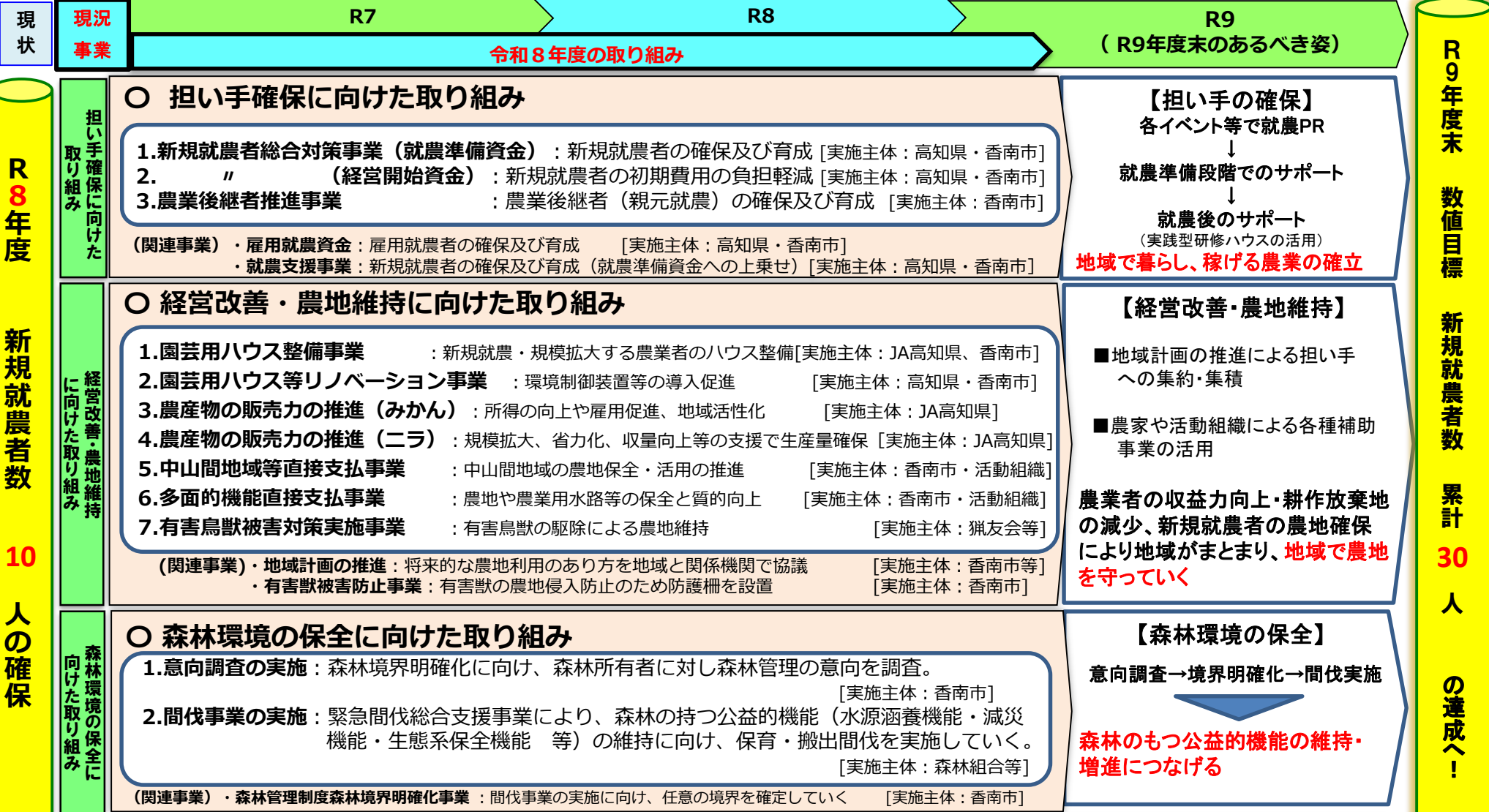


香南市産業振興計画 分野別部会の取組について (令和8年度版)

・ 農林業分野	7-1
・ 水産業分野	7-2
・ 商業分野	7-3
・ 工業分野	7-4
・ 観光分野	7-5
・ 新規・拡充事業一覧(一覧)	7-6
・ 産業人材の育成・確保に向けた取り組み	7-7

数値目標 (単位)	基準値 (R5年度末実績)	R7	R8	R9	最終目標値
新規就農者数 (人)	8	10	10	10	30人(3年間累計)

(備考) 新規就農者数 : 高知県中央東農業振興センターが公表する新規就農者数。(前年度実績)



R8年度

新規就農者数

10

人の確保

★ R8年度 新規・拡充事業【PICK UP!】

数値目標（単位）	基準値 (R5年度末実績)	R7	R8	R9	最終目標値
沿岸漁業総生産額（百万円）	241	280	285	290	855百万円(3年間累計)

(備考) 沿岸漁業総生産額：平成29年度から令和5年度の最大値・最小値を除く平均を算出し、伸び率10%(高知県浜の活力再生プラン10%以上向上を引用)を考慮し算出。

R8年度末

R7

R8
令和8年度の取り組み

R9
(R9年度末のあるべき姿)


R9年度末

R8年度末

R8年度末

○ 担い手の確保

1.(一社)高知県漁業就業支援センターとの連携による担い手の確保
 [事業主体：(一社)高知県漁業就業支援センター・香南市]
 担い手の確保：自営漁業者育成事業、漁家子弟支援事業、雇用型漁業支援事業があり、フェア等に参加し就業希望者へ広く周知していく。
 (関連事業) 担い手確保事業、(一社)高知県漁業就業支援センターと連携


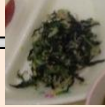


R9年度末

R8年度末

○ 地産の強化

1.デジタル技術の導入：省力化や省コスト化につながるデジタル機器の導入の支援
 [事業主体：漁業者・香南市]
2.漁船導入事業：水産業の競争力強化に関する取り組みを実施し漁船導入の支援
 [事業主体：漁業者・(一社)高知県漁業就業支援センター・香南市]
 (関連事業) 沿岸漁業設備投資促進事業、(一社)高知県漁業就業支援センターとの連携





R9年度末

R8年度末

○ 流通・販売の強化

1.販売額・魚価の強化：海水面、内水面の魚価の向上を目指す。[事業主体：関係機関・香南市]
2.市内飲食店での使用：市内飲食店での使用の実施 [事業主体：関係機関・香南市]
3.学校給食への納入：かちりじゃこ、シイラの納入の継続。[事業主体：香南市]
 (関連事業) 販路の拡大、飲食店情報の発信、食育、地産地消



R9年度末

R9年度末

R8年度末

R8年度末

○ 担い手の確保

■担い手の確保 累計 3名
若い世代が安定した所得が得られ持続的に漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 地産の強化

■デジタル機器の導入 累計 3件
 ■漁船導入事業 累計 3件
デジタル技術等の活用により、安定した所得が得られる持続的な漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 流通・販売の強化

■販売額の向上 5,000万円
 魚価の向上 シラス：512円
 シイラ：190円
 ■市内飲食店での使用数 3軒
 ■学校給食への納入件数
 累計シラス：132件
 累計シイラ：58件

R9年度末

R9年度末

R8年度末

R8年度末

○ 担い手の確保

■担い手の確保 累計 3名
若い世代が安定した所得が得られ持続的に漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 地産の強化

■デジタル機器の導入 累計 3件
 ■漁船導入事業 累計 3件
デジタル技術等の活用により、安定した所得が得られる持続的な漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 流通・販売の強化

■販売額の向上 5,000万円
 魚価の向上 シラス：512円
 シイラ：190円
 ■市内飲食店での使用数 3軒
 ■学校給食への納入件数
 累計シラス：132件
 累計シイラ：58件

R9年度末

R9年度末

R8年度末

R8年度末

○ 担い手の確保

■担い手の確保 累計 3名
若い世代が安定した所得が得られ持続的に漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 地産の強化

■デジタル機器の導入 累計 3件
 ■漁船導入事業 累計 3件
デジタル技術等の活用により、安定した所得が得られる持続的な漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 流通・販売の強化

■販売額の向上 5,000万円
 魚価の向上 シラス：512円
 シイラ：190円
 ■市内飲食店での使用数 3軒
 ■学校給食への納入件数
 累計シラス：132件
 累計シイラ：58件

R9年度末

R9年度末

R8年度末

R8年度末

○ 担い手の確保

■担い手の確保 累計 3名
若い世代が安定した所得が得られ持続的に漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 地産の強化

■デジタル機器の導入 累計 3件
 ■漁船導入事業 累計 3件
デジタル技術等の活用により、安定した所得が得られる持続的な漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 流通・販売の強化

■販売額の向上 5,000万円
 魚価の向上 シラス：512円
 シイラ：190円
 ■市内飲食店での使用数 3軒
 ■学校給食への納入件数
 累計シラス：132件
 累計シイラ：58件

R9年度末

R9年度末

R8年度末

R8年度末

○ 担い手の確保

■担い手の確保 累計 3名
若い世代が安定した所得が得られ持続的に漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 地産の強化

■デジタル機器の導入 累計 3件
 ■漁船導入事業 累計 3件
デジタル技術等の活用により、安定した所得が得られる持続的な漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 流通・販売の強化

■販売額の向上 5,000万円
 魚価の向上 シラス：512円
 シイラ：190円
 ■市内飲食店での使用数 3軒
 ■学校給食への納入件数
 累計シラス：132件
 累計シイラ：58件

R9年度末

R9年度末

R8年度末

R8年度末

○ 担い手の確保

■担い手の確保 累計 3名
若い世代が安定した所得が得られ持続的に漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 地産の強化

■デジタル機器の導入 累計 3件
 ■漁船導入事業 累計 3件
デジタル技術等の活用により、安定した所得が得られる持続的な漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 流通・販売の強化

■販売額の向上 5,000万円
 魚価の向上 シラス：512円
 シイラ：190円
 ■市内飲食店での使用数 3軒
 ■学校給食への納入件数
 累計シラス：132件
 累計シイラ：58件

R9年度末

R9年度末

R8年度末

R8年度末

○ 担い手の確保

■担い手の確保 累計 3名
若い世代が安定した所得が得られ持続的に漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 地産の強化

■デジタル機器の導入 累計 3件
 ■漁船導入事業 累計 3件
デジタル技術等の活用により、安定した所得が得られる持続的な漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 流通・販売の強化

■販売額の向上 5,000万円
 魚価の向上 シラス：512円
 シイラ：190円
 ■市内飲食店での使用数 3軒
 ■学校給食への納入件数
 累計シラス：132件
 累計シイラ：58件

R9年度末

R9年度末

R8年度末

R8年度末

○ 担い手の確保

■担い手の確保 累計 3名
若い世代が安定した所得が得られ持続的に漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 地産の強化

■デジタル機器の導入 累計 3件
 ■漁船導入事業 累計 3件
デジタル技術等の活用により、安定した所得が得られる持続的な漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 流通・販売の強化

■販売額の向上 5,000万円
 魚価の向上 シラス：512円
 シイラ：190円
 ■市内飲食店での使用数 3軒
 ■学校給食への納入件数
 累計シラス：132件
 累計シイラ：58件

R9年度末

R9年度末

R8年度末

R8年度末

○ 担い手の確保

■担い手の確保 累計 3名
若い世代が安定した所得が得られ持続的に漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 地産の強化

■デジタル機器の導入 累計 3件
 ■漁船導入事業 累計 3件
デジタル技術等の活用により、安定した所得が得られる持続的な漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 流通・販売の強化

■販売額の向上 5,000万円
 魚価の向上 シラス：512円
 シイラ：190円
 ■市内飲食店での使用数 3軒
 ■学校給食への納入件数
 累計シラス：132件
 累計シイラ：58件

R9年度末

R9年度末

R8年度末

R8年度末

○ 担い手の確保

■担い手の確保 累計 3名
若い世代が安定した所得が得られ持続的に漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 地産の強化

■デジタル機器の導入 累計 3件
 ■漁船導入事業 累計 3件
デジタル技術等の活用により、安定した所得が得られる持続的な漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 流通・販売の強化

■販売額の向上 5,000万円
 魚価の向上 シラス：512円
 シイラ：190円
 ■市内飲食店での使用数 3軒
 ■学校給食への納入件数
 累計シラス：132件
 累計シイラ：58件

R9年度末

R9年度末

R8年度末

R8年度末

○ 担い手の確保

■担い手の確保 累計 3名
若い世代が安定した所得が得られ持続的に漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 地産の強化

■デジタル機器の導入 累計 3件
 ■漁船導入事業 累計 3件
デジタル技術等の活用により、安定した所得が得られる持続的な漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 流通・販売の強化

■販売額の向上 5,000万円
 魚価の向上 シラス：512円
 シイラ：190円
 ■市内飲食店での使用数 3軒
 ■学校給食への納入件数
 累計シラス：132件
 累計シイラ：58件

R9年度末

R9年度末

R8年度末

R8年度末

○ 担い手の確保

■担い手の確保 累計 3名
若い世代が安定した所得が得られ持続的に漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 地産の強化

■デジタル機器の導入 累計 3件
 ■漁船導入事業 累計 3件
デジタル技術等の活用により、安定した所得が得られる持続的な漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 流通・販売の強化

■販売額の向上 5,000万円
 魚価の向上 シラス：512円
 シイラ：190円
 ■市内飲食店での使用数 3軒
 ■学校給食への納入件数
 累計シラス：132件
 累計シイラ：58件

R9年度末

R9年度末

R8年度末

R8年度末

○ 担い手の確保

■担い手の確保 累計 3名
若い世代が安定した所得が得られ持続的に漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 地産の強化

■デジタル機器の導入 累計 3件
 ■漁船導入事業 累計 3件
デジタル技術等の活用により、安定した所得が得られる持続的な漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

○ 流通・販売の強化

■販売額の向上 5,000万円
 魚価の向上 シラス：512円
 シイラ：190円
 ■市内飲食店での使用数 3軒
 ■学校給食への納入件数
 累計シラス：132件
 累計シイラ：58件

R9年度末

R9年度末

R8年度末

R8年度末

○ 担い手の確保

■担い手の確保 累計 3名
若い世代が安定した所得が得られ持続的に漁業活動ができるまち

R9年度末

R8年度末

数値目標(単位)	基準値 (R5年度末実績)	R7	R8	R9	最終目標値
商業者数(事業所)	770	764	761	758	758事業所(R9年度末)

(備考) 商業者数 : 香南市商工会が毎年高知県へ報告している日本標準産業分類(大分類)のF~O・Q・Rに分類される事業所数



R8年度
商業者数
761
事業所
11

○ 新規創業の支援

1. 創業支援事業 : 特定創業支援等事業計画に基づく支援 [実施主体: 香南市、商工会]

2. 空き店舗等対策事業 : 空き店舗を活用した創業を支援 [実施主体: 香南市、商工会]

(関連事業) ・ **創業支援利子補給金事業** : 支援機関との協働での創業支援 [実施主体: 香南市、商工会]

・ **空き店舗情報の発信** : 市内の空き店舗情報を発信 [実施主体: 香南市、商工会]

・ **空き店舗等を活用した事務系企業の誘致** (情報サービス施設等立地促進事業費補助金の活用推進)
: イシン(株)と連携した事務系企業の誘致 [実施主体: 香南市]

○ 担い手の確保・育成

1. 事業承継の推進 : 関係機関との連携、支援制度の創設 [実施主体: 香南市、商工会]

2. 人材の確保 : 未来人材育成奨学金返還助成事業 [実施主体: 香南市、商工会]

(関連事業) ・ **各種セミナーの開催** : 経営等に関するセミナーの実施 [実施主体: 商工会、香南市]

○ 商業支援

1. 地場産品販売促進事業 : ふるさと応援寄附金事業による事業者販路・売上の拡大 [実施主体: 香南市、観光協会]

2. デジタル化推進事業 : デジタル化に取り組む事業者への支援 [実施主体: 香南市]

(関連事業) ・ **中心市街地活性化計画の実行推進** : 地域商業を活性化させるため策定された計画の実行推進 [実施主体: 香南市、商工会、地域事業者]

→ **住宅リフォーム推進事業** : 市内事業者を活用したリフォーム工事の推進 [実施主体: 香南市]

【新規創業の支援】

- 新規創業者数: 累計 24人
※R7年度末には計画更新が必要
- 空き店舗等対策事業費補助金の活用実績: 累計 9件

関係機関と連携した支援により、空き店舗活用、新規創業の拡大を図る

【担い手の確保・育成】

- 事業承継者数: 累計 21人
- 返還助成対象者数: 累計 180人

事業承継の推進等により、地域商業機能の維持を目指す

【商業支援】

- ふるさと応援寄附金額: 累計 1,800百万円
- デジタル技術活用促進事業費補助金の活用実績 : 21件
- 中心市街地活性化計画エリア内の店舗数 : 累計 298件

地域商業の活性化、既存事業者の持続的発展を図る

R9年度末
数値目標
商業者数 累計
758
事業所
の達成へ!

★ R8年度 新規・拡充事業【PICK UP!】
【拡充】 空き店舗等対策事業費補助金 : 創業支援等事業計画に基づく認定を受けた事業者については補助率を拡充予定

数値目標（単位）	基準値 (R5年度末実績)	R7	R8	R9	最終目標値
①製造品出荷額	387	397	407	417	1,221億円(3年間累計)
②新規雇用者数	11	16	11	11	38人(3年間累計)

(備考) 製造品出荷額 : 経済構造実態調査 (調査年は前年度製造品出荷額) / 新規雇用者数 : 市内立地企業に新たに雇用された市在住者の人数



7-5 第3期香南市産業振興計画の主な取り組み【観光分野】

数値目標（単位）	基準値 (R6年末実績) ※1 暦年のため年末表記	R7	R8	R9	最終目標値
観光施設入込客数(万人)	98.3	108	110	112	330(R9年度末)

※1 暦年：1-12月を指す。

(備考) 観光施設入込客数：観光庁の「観光客入込客統計に関する共通基準」に該当する下記対象施設の入込客数。

対象施設(市内11施設)：①県立のいち動物公園 ②月見山こどもの森 ③ヤ・シィパーク ④絵金蔵 ⑤天然色市場 ⑥やすらぎ市 ⑦あぐりのさと ⑧黒潮温泉 ⑨創造広場「アクトランド」 ⑩土佐カントリークラブ ⑪四国自動車博物館

現状	R7	R8	R9 (R9年度末のあるべき姿)
	令和8年度の取り組み		
R8年末 観光施設入込客数 110万人	<h3>○ 魅力ある情報の発信</h3> <p>1. 魅力ある情報の発信 [実施主体：(一社)香南市観光協会・香南市] (関連事業) ・日曜市、各種イベントなどへの出店によるPR活動 ・SNS等を活用した効果的な情報の発信 [実施主体：(一社)香南市観光協会・(一社)物部川DMO協議会]</p>		<h3>【魅力ある情報の発信】</h3> <p>■HPアクセス数 累計:1,156千件 魅力ある情報発信が訪れるきっかけとなり、各施設への誘客やリピーターが増加している。</p>
	<h3>○ 広域連携による周遊の促進</h3> <p>1. ヤ・シィパークを核とする地域の活性化促進 [実施主体：(株)ヤ・シィ・高知県・香南市] 2. 三宝山エリア活性化促進 [実施主体：井上ワイナリー(株)・高知県立のいち動物公園・創造広場「アクトランド」・四国自動車博物館・高知県・香南市] 3. 物部川エリア観光連携事業 [実施主体：(一社)物部川DMO協議会・高知県・(一社)香南市観光協会・香南市] 4. サイクルツーリズムの推進 [実施主体：(一社)香南市観光協会・(一社)物部川DMO協議会・高知県シクロクロス実行委員会・香南市・南国市・香美市・高知県] (関連事業) ・303(さんぼうさん)スタンプラリー [実施主体：三宝山エリア観光を考える会] ・ゆるり赤岡体験博 [実施主体：絵金蔵運営委員会]</p>		<h3>【広域連携の促進】</h3> <p>■「道の駅やすらぎ」テナントの売上高 R9:3億4,873万円 ■三宝山エリア売上高 R9:177,426千円 ■物部川エリア主要観光施設入込客数 R9:89.5万人 ■物部川エリアでの1人あたり観光消費額 R9:19,500円 ■サイクルイベント参加者数 累計:2,250人 地域連携による周遊を促進し、長時間エリアに滞在することで、収入増、雇用促進につながっている。</p>
	<h3>○ 受入環境の強化</h3> <p>1. 観光客受入研修の実施 [実施主体：(一社)物部川DMO協議会 (一社)香南市観光協会・香南市] 2. 交流人口拡大受入環境整備事業 [実施主体：香南市] (関連事業) ・アンケート調査の実施 [実施主体：(一社)物部川DMO協議会・香南市]</p>		<h3>【受入環境の強化】</h3> <p>■研修参加事業者数 累計:45者 ■補助金利用件数 累計:15件 多様な観光客が訪れやすい環境が整備されている。</p>

R9年度末 数値目標 観光施設入込客数 累計 330万人 の達成へ!

★R8年度【PICK UP!】
303スタンプラリーを拡大して実施予定。よさこい高知文化祭2026開催。

拡充

空き店舗等を活用する創業者を支援します！ (商業分野)



空き店舗等対策事業費補助金の拡充

(内容)

市内にある空き店舗等(3か月以上休止している店舗物件等)を活用し新たに出店する創業者に対し、空き店舗等の改装にかかる費用の一部を支援。

【拡充の内容】

- ・補助率1/4 ⇒ 特定創業支援等事業証明書発行の場合：3/10
※未発行の場合：1/4



※「特定創業支援等事業」とは、香南市の場合、商工会や高知県産学官民連携センター(ココプラ)が実施する、経営・財務・人材育成・販路開拓の知識習得を目的とした創業支援プログラム

継続

ものべすと周遊ライドで魅力の発信！ (観光分野)



自転車活用で広域での滞在延長と魅力発信

(内容)

R7年度初開催の「ものべすと周遊ライド」を継続して実施し、物部川エリアの人の温かさを活かし、参加者及び地域の方との交流を促すことで、物部川エリアならではの魅力を感じてもらうことで、魅力発信する。

【ポイント】

- ・自転車の移動距離の広さの利点を活かして、広域観光と滞在延長につなげる。
- ・地域の魅力を感じてもらうことで、リピーターの獲得を図る。



継続

奨学金返還助成事業を継続します！ (全分野)

令和7年度から制度改正により申請件数増加！

(内容)

人材の確保と香南市への定着を図ることを目的に、満40歳未満で市内に住所を有し、現に居住している者で、事業所等を有する事業主に正規雇用され、又は起業する若年層が借り入れた奨学金の一部を助成。

【助成額】

- ・一般地域枠（市内で就労する者）：上限12万円
- ・一般枠（市外で就労する者）：上限9万円



【助成期間】

- ・奨学金等の貸与期間年数に2を乗じた回数（上限8回）



継続

園芸用ハウス等リノベーション事業を継続します！ (農林業分野)

ハウスの省力化・高度化の推進に注力

(内容)

- ①ハウス本体の補強又は被覆資材の高度化等に要する資材の導入
- ②ハウス内設備等の高度化につながる環境制御装置又は資材の導入

【補助率】

- ① 7/12以内
 - ② 5/6以内
- ※補助対象限度額あり

【補助対象経費】

- ①換気扇、防風ネット、谷樋の導入、被覆資材の高度化、内樋の新設など
 - ②自動開閉装置、環境制御装置（環境測定装置、炭酸ガス発生機など）等
- ※昨今の温暖化の影響で予算の多くを占めていた高温対策のためのカーテン資材を、別の新設補助金に切り離すことで、より省力化や高度化に注力



- 香南市の「将来の担い手である子どもたちや親、学校の先生等を対象にした各分野の事業」や「新たなニーズに対応できる人材の育成に向けた事業」を抜粋。
各事業を継続的に行っていくことで、持続可能な産業構造へとつなげていく！



農林業分野

食育を通じて香南市の農業を伝える！

- 市内産米の学校給食への供給(地産地消)
〈実施主体〉 香南市農業公社
- 香南市で収穫されたもち米による餅つき大会等を実施。
〈実施主体〉 JA高知県香美地区青年部 等



水産業分野

食育を通じて香南市の水産業を伝える！

- かりりじゃこ・シイラの学校給食への供給(地産地消)
〈実施主体〉 高知県漁協、市内業者 等
- 水産業に親しむ場づくり
調理体験等を通じて香南市の漁業を伝える。
〈実施主体〉 小中学校、行政 等



商業分野

奨学金の返済負担をサポート！

- 人材の確保と市への定着を目的に、市内に住所を有し、現に居住している者で、事業所等を有する事業主に正規雇用された方、または起業する方を対象に、借り入れた奨学金の一部を助成。

(※ 商業分野以外の就職でも活用可)

〈実施主体〉 香南市



工業分野

ものづくり教育推進事業！

- 次代を担う小中学生、高校生を対象として、市内工場の見学及び「ものづくり体験学習」を実施
 - 地元企業との接点を設けることで地元の仕事を知り、地元で暮らすイメージを強めてもらう。
- 〈実施主体〉 香南市



観光分野

観光客受入研修の実施！

- 観光関係事業者向けの観光客受入研修を開催
 - 多様なニーズに対応できる人材を育成し、満足度の向上とリピーターの獲得につなげる。
- 〈実施主体〉 (一社)物部川DMO協議会・香南市



■ SDGsとは

Sustainable Development Goals (持続可能な開発目標)の略称。

2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された「2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標」のことです。

17のゴール、169のターゲットが設定されるとともに、進捗状況を測るための 約230の指標(達成度を測定するための評価尺度)が提示されています。

■ 地方創生の推進 (内閣府 地方創生SDGs HPより抜粋)

地方創生は、少子高齢化に歯止めをかけ、地域の人口減少と地域経済の縮小を克服し、将来にわたって成長力を確保することを目指しています。

地方が将来にわたって成長力を確保するには、人々が安心して暮らせるような、持続可能なまちづくりと地域活性化が重要です。

特に、急速な人口減少が進む地域では、くらしの基盤の維持・再生を図ることが必要です。

持続可能なまちづくりや地域活性化に向けて取組を推進するに当たっては、SDGsの理念に沿って進めることにより、政策全体の全体最適化、地域課題解決の加速化という相乗効果が期待でき、地方創生の取組の一層の充実・深化につなげることができるため、SDGsを原動力とした地方創生を推進します。

■ 本市の在り方

本市では、第2期香南市産業振興計画の推進を図ることでSDGsの目標達成に資すると考え、17のゴールに対し、自治体行政が果たし得る役割と結びつきを整理し、取り組みを進めてきました。

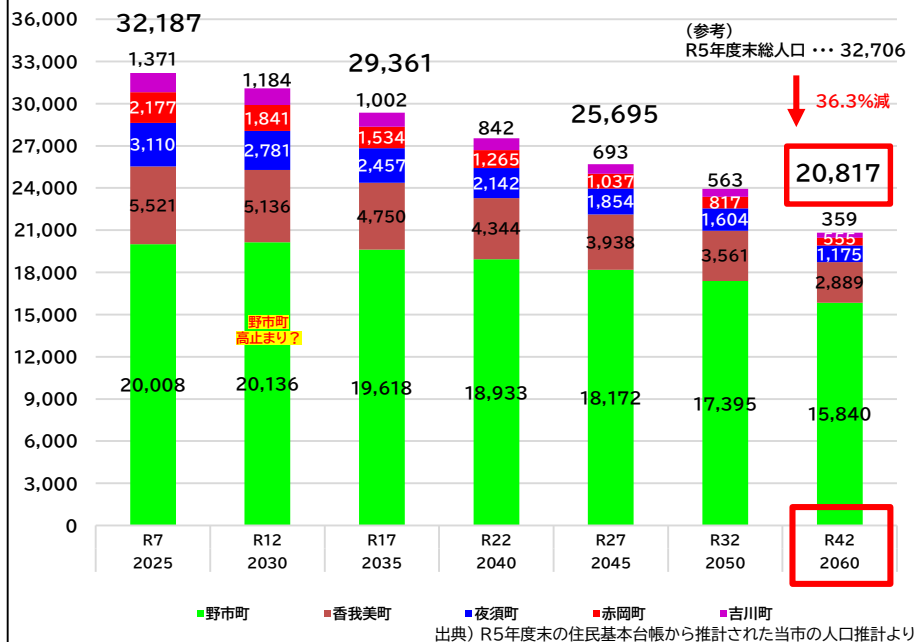
第3期香南市産業振興計画においても、引き続き、SDGsという世界共通の課題に取り組むことを意識した施策・事業を推進することで、全ての関係者が役割を重視し、誰ひとり取り残さない持続可能な社会の実現や本市の持続可能なまちづくりや地域の活性化へとつなげていきます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

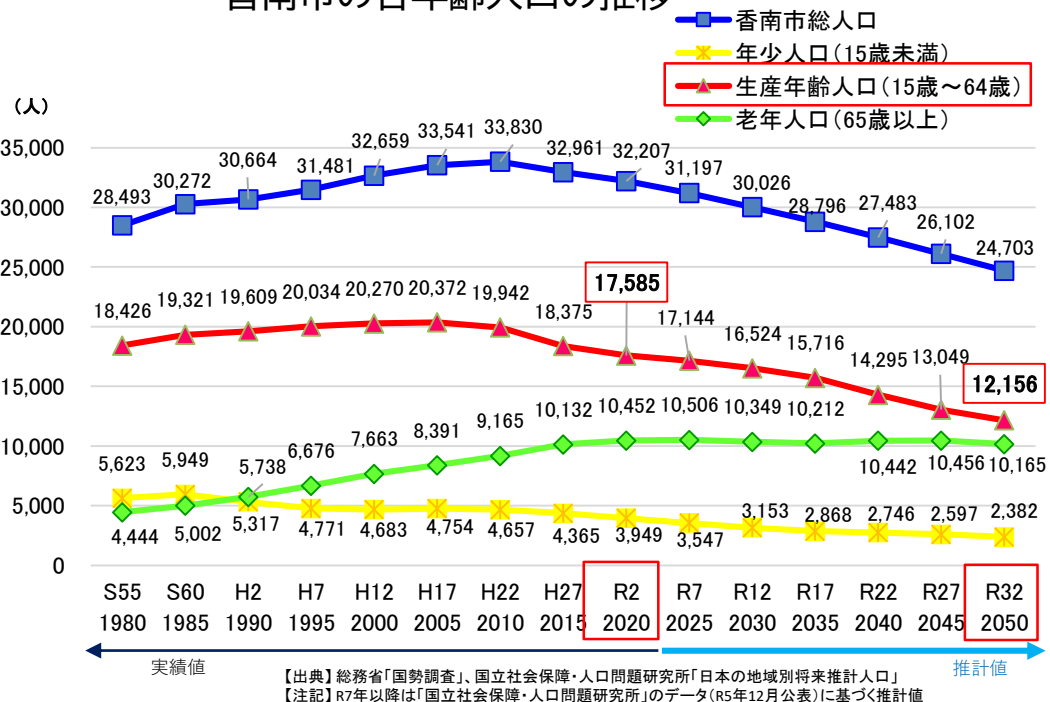


出典)国際連合広報センター Webサイトより

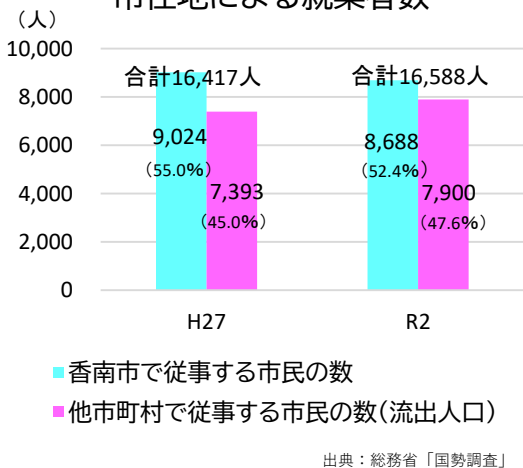
みらいの人口推計(予測)



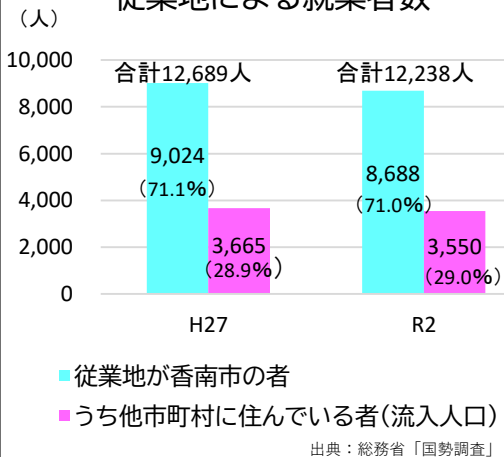
香南市の各年齢人口の推移



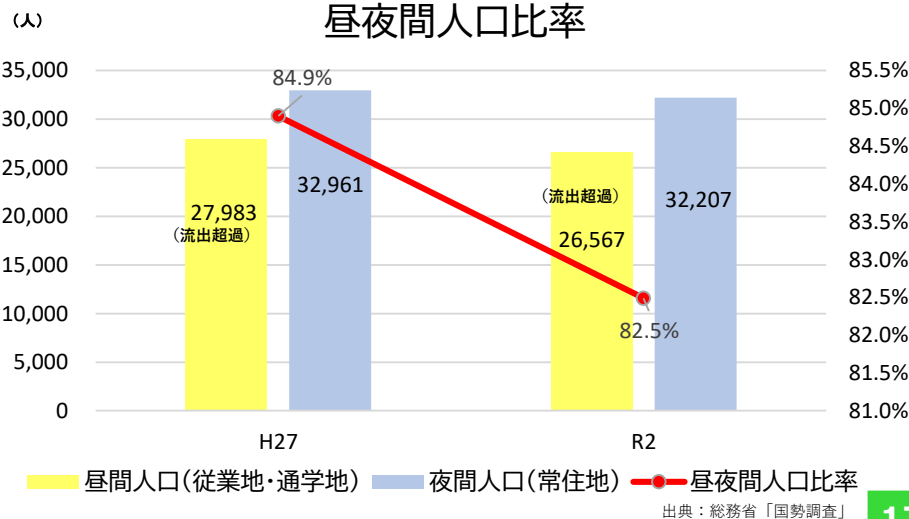
常住地による就業者数



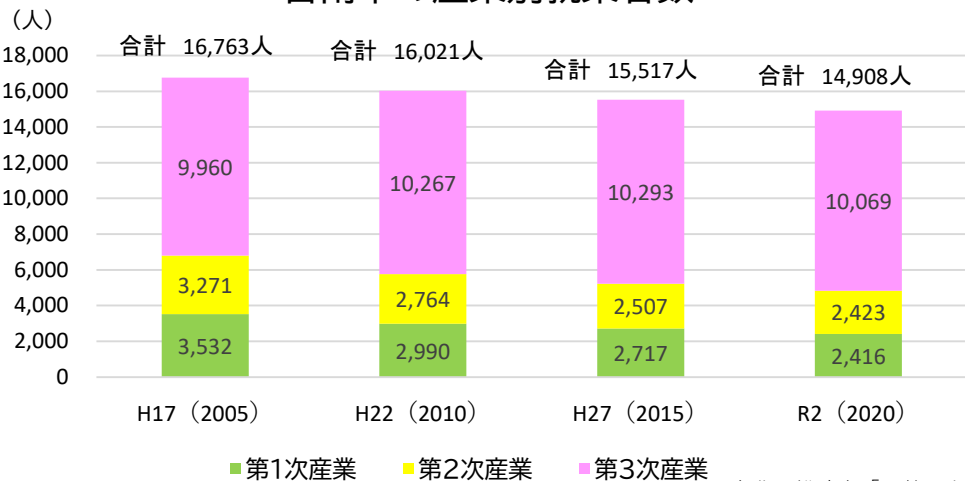
従業地による就業者数



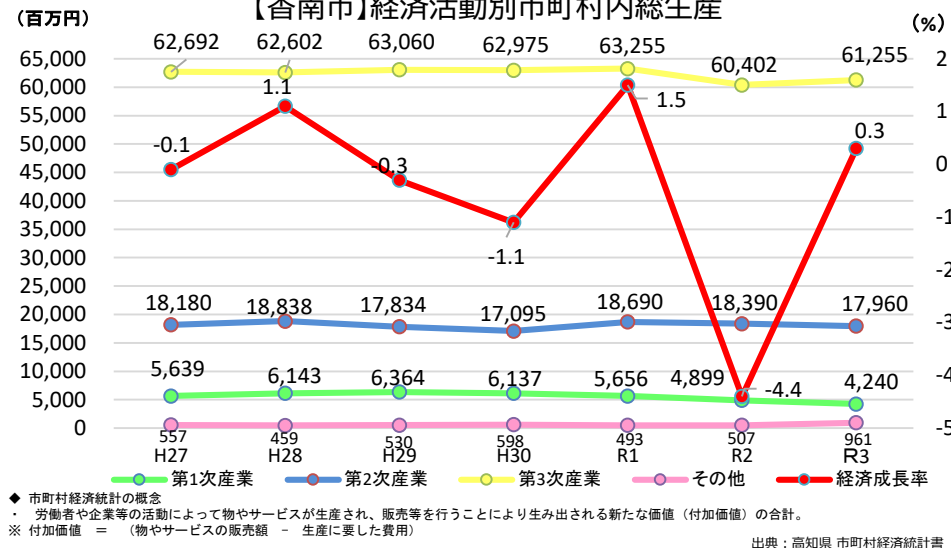
昼夜間人口比率



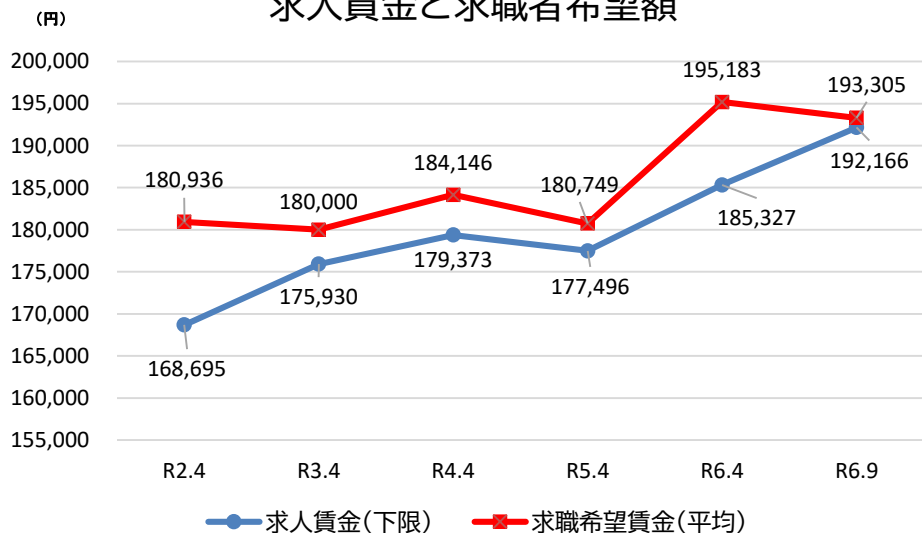
香南市の産業別就業者数



【香南市】経済活動別市町村内総生産



求人賃金と求職者希望額



求人・求職者数および有効求人倍率

